

(様式第6号)

事 業 実 績 書

団体名 KIT

| | |
|---|------------------------|
| 1 補助事業名 | 子どもの居場所づくり『KIT』設立と運営事業 |
| 2 実施結果 | |
| ※事業の実施時期、場所、回数、内容、参加者数など | |
| 2023年10月1日スタート 開設日：月一水10時～17時 場所：高浜まちなか交流館2階 | |
| 不登校児童：のべ42（人数7名）／ 子どもの遊び場：のべ約350人／ | |
| 内容： ●子供が自由に安心して時間を過ごせる場所の設計・運営 ●教職免許保持者、高校大学受験家庭教師などの配置による、児童が希望する学びの提供 ●児童の引きこもりリスクの低減と交流の機会の提供 ●保護者のケア | |
| 3 実施成果 | |
| ●高浜中学校の1年生と2年生の探究活動とコラボし、中学生のアイデアをヒアリングしながら、よりニーズに近い場所作りを考え、実行した ●教職免許保持者、高校大学受験家庭教師などの配置により、希望の学びを提供できた（英語） ●自分たちだけでは実行が難しいことは地元の他団体の協力を得ながら、児童の希望の取り組みを実現した（運動） ●保護者との連携で、児童の将来の仕事という視点で希望を叶えられるよう町民と協力して取り組んだ ●楽しく体に良い食事やおやつの提供を行った（スタッフと一緒に作って食べるランチ、まちなか交流館のレンタルキッチン利用者との連携） ●不登校児童の保護者に限らず、母親の座談会を実施。意見交換や今後できることについて話し合った | |
| 4 繼続に向けての課題及び改善提案 | |
| 【課題1】低学年や、他人の目が気になる児童は1人でKITに来ることができず、結局家にいるか、タクシーを使ってくる児童もいた。タクシー利用の児童は最大週3回来るため、往復のタクシー代が保護者の負担となって一時来なくなったこともあった。現在は母親が仕事を辞めたため児童の送り迎えができるが、就職するとまた同じ課題が発生する。 【解決策】タクシーの補助、赤ふんバスの活用、ライドシェアの開発と活用／ | |
| 【課題2】子供が不登校のため仕事をやめる、もしくは時短にするというケースがあり、仕事ができないことや収入が減ることへの母親のストレスが懸念される。母親の不安やストレスは子供に直接的に影響を及ぼすため、心にゆとりのある生活が大事であることから、母親の就労事情はケアすべきポイント 【解決策】現在、KITを利用している児童の保護者にまちなか交流館でアルバイトをしてもらっている。子供の送り迎えだけでなく、そこで働くことによって、収入が発生する気持ちの余裕と、児童のことでの発生する急な対応にも対処できる安心感がある。今後も不登校児童の保護者に対する仕事の提供や、次の就職に向けたスキルアップ研修もできればと思っている。／ | |

【課題3】食事の提供は、KIT 利用者の数が少ないか安定しないことで、事前準備が難しい

【解決策】こども食堂との連携を模索する

【課題4】不登校児童の数に対して KIT の利用者数は大きな増加はなかった。家に引きこもっている児童が多いということであれば、今後も 1 人でも多くの児童に活用してもらいたいが、初めての場所に来るのは相当な勇気がいるのではないか。

【解決策】初めての児童が来やすいようにするにはどのような工夫が必要か。親しい友人との関わりしろや、学びの部分でのサポート、どのような工夫が有効か、今後も官民連携で模索していきたい。

【課題5】母親のケア

母親が心も体も健康で、笑顔でいることが大事だが、悩みを打ち明ける、相談する場所がないという話をよく聞く。

【解決策】現在子供が不登校で悩んでいる親、子供が不登校になるかもしれない不安を抱えている親、それぞれの悩みを聞いてくれる場所を作る。また、今の時代の子供との付き合い方がわからない親に向けた座談会やワークショップを開き、不安を取り除く機会を作る。

(様式第7号)

収支決算書

収入

(単位:円)

| 費目 | 予算額 | 決算額 | 明細 |
|-------|-----------|-----------|-------------------|
| 自己負担額 | 44,000 | 73,975 | 交際費、食料費 |
| 事業収入 | | | |
| 寄附金等 | | | |
| 補助金 | 1,855,000 | 1,855,000 | 高浜町こどもきらめき活動支援補助金 |
| その他 | | | |
| 合計 | 1,899,000 | 1,928,975 | |

支出【補助対象経費】

(単位:円)

| 費目 | 予算額 | 決算額 | 明細 |
|----------|-----------|-----------|---|
| 人権費 | 1,008,000 | 1,008,000 | 受付事務対応スタッフ 2名体制 (時給 1000 円 x 7 時間 x 3 日 x 4 週間 x 6 ケ月 = 504,000) |
| 報償費 | 40,000 | 40,000 | 食糧提供スタッフ、児童の取り組みサポート |
| 旅費 | 9,000 | | |
| 需用費 | 79,000 | 77,783 | 消耗品費 8,913 円 印刷製本費 8,940 円 子供向け食材 29,960 円 おやつ 29,970 円 |
| 役務費 | 29,000 | 19,744 | ドメイン料 9,744 円・ HP 作成作業 10,000 円 |
| 使用料及び賃借料 | | | |
| 工事請負費 | | | |
| 備品購入費 | 690,000 | 727,358 | 別リスト参照 |
| その他経費 | | | |
| 合計① | 1,855,000 | 1,872,885 | |

※ 補助対象経費については、領収書等の写し等を添付のこと。

支出【補助対象外経費】

(単位:円)

| 費目 | 予算額 | 決算額 | 明細 |
|-------|--------|--------|------------|
| 交際費 | 20,000 | 29,900 | 打ち合わせ用飲食費用 |
| 食料費 | 24,000 | 19,390 | スタッフ用飲食 |
| 負担金 | | | |
| その他経費 | | 6,800 | クリーニング |
| 合計② | 44,000 | 56,090 | |

| | | | |
|---------|-----------|-----------|--|
| 支出合計①+② | 1,899,000 | 1,928,975 | |
|---------|-----------|-----------|--|

住所 福井県大飯郡高浜町三明1-19高浜まちなか交流館内

名称 KIT

代表者名 浅野容子

